

第4回埼玉県糖尿病協会講演会

テーマ：糖尿病合併症を知り予防法を学ぶ

糖尿病の合併症は多岐にわたります。その代表は網膜症、腎症、神経障害ですが、その他心血管病、歯周病、認知症、うつ病等があります。そのような合併症はQOLを低下させますのでその予防は重要です。今回は、合併症予防について、まず理解を深めるために、専門家達による患者さん向けの講演会を企画しました。患者さん参加型の討論・講演会を目指して開催する予定です。一般市民の方も歓迎いたします。

日時：平成30年11月24日（土）14時から

場所：大宮ソニックシティビル 6階、603会議室

募集人数：90名（先着順）

主催：埼玉県糖尿病協会

総合司会 加計正文 埼玉県糖尿病協会療養指導者教育委員会委員長、
さいたま市民医療センター院長

開会の挨拶：片山茂裕先生 埼玉県糖尿病協会理事長、
埼玉医科大学かわごえクリニック院長

1. 基調講演（30分）

司会：鈴木裕也先生 山王メディカルセンター 予防医学センター

演者：土屋天文先生 獨協医科大学埼玉医療センター糖尿病内分泌・血液内科
准教授

糖尿病：今後の糖尿病診療の展開

2. 教育講演（80分）

司会：犬飼敏彦先生 埼玉県糖尿病協会会長

獨協医科大学埼玉医療センター糖尿病内分泌・血液内科教授

（1）松本充也先生 さいたま市民医療センター循環器科医長
心臓病について知ろう

（2）羽鳥智子先生 自治医科大学さいたま医療センター看護部
腎症について知ろう

（3）中泉直子先生 埼玉医科大学、認定看護師管理センター
フットケアについて知ろう

（4）村越美穂先生 自治医科大学さいたま医療センター栄養部室長
食事について知ろう

閉会の挨拶： 河津由夫埼玉県糖尿病協会副会長